



▶ ローラー
Rollers





シンプルで リーズナブル

直径400mm、540mm、600mmのカゴローラが選択できます。カゴローラはチューブバーが配列されたシンプルでリーズナブルなローラーです。連結アタッチメントの耕深を調整し圃場を鎮圧します。

走行方向に横断してストライプラインで鎮圧します。小径のローラは軽量で土を細かく粉碎します。

ローラー径が大きくなるほど耐荷重能力が増加し、鎮圧効果が上がります。

耕作作業のコンビネーションに最適なローラの径を選択することができます。

400mm径のカゴローラは、アディショナルローラとして、フロントマウント作業機の深度調整用にも使われます。



▶ カゴローラRSW 400

- ローラ径: 約400 mm
- 重量: 約243 kg (作業幅3m)
- 特徴: 軽～中間の土質でも安定した碎土ができ、軽量。



▶ カゴローラRSW 540

- ローラ径: 約540 mm
- 重量: 約313kg (作業幅3m)
- 特徴: 軽～中間土質で処理能力が高く、静かで安定した回転。



▶ カゴローラRSW 600

- ローラ径: 約600 mm
- 重量: 約370kg (作業幅3m)
- 特徴: 非常に軽い土質において処理能力が高く、鎮圧効果大きい。



軽くて安全

ダブルローラは2本のローラが装備されています。

400mm径ローラが2本か、または、1本が540mm径で、もう1本が400mm径ローラの異径装備が選択できます。

ローラは振り子式で取り付けられ、圃場表面の凹凸に沿って土を砕きながら耕作用アタッチメントの耕深を正確に調整します。

砕土のクオリティーも高く、平坦にならし鎮圧して、マルチ耕起のために最適の条件を作ることができます。

土の状態に応じてダブルローラは、フラットバーと、チューブバーローラの組み合わせが装着が可能で、軽い土質の耕作作業に選択できます。

ダブルローラには540mm径のカゴローラが装備できます。大きな耐荷重能力と駆動システムにより、特に軽い土質の圃場で重い作業機を使用する場合に有効に機能します。



▶ ダブルロール DRF 400/400 カゴ/フラット

- ローラ径: 約400/400 mm
- 組合せ: チューブ/フラット
- 重量: 約398 kg(作業幅3m)
- 特徴: 砕土性能が高く、均平性能と鎮圧効果が高いうえ、正確な耕深調整が可能。



▶ ダブルロール DRR 400/400 カゴ/カゴ

- ローラ径: 約400/400 mm
- 組合せ: チューブ/チューブ
- 重量: 約420 kg(作業幅3m)
- 特徴: 砕土性能が高く、均平性能と鎮圧効果が高いうえ、正確な耕深調整が可能。軽い土質の圃場で重い作業機を使用する場合、高い処理能力が得られる。



▶ ダブルロール DRR 540/400 カゴ/カゴ

- ローラ径: 約540/400 mm
- 組合せ: チューブ/チューブ
- 重量: 約490 kg(作業幅3m)
- 特徴: 砕土性能が高く、鎮圧効果が高いうえ、正確な耕深調整が可能。軽い土質の圃場で重い作業機を使用する場合、高い処理能力が得られる。

多様性と信頼



▶ ナイフローラMSW 600

ナイフローラMSW 600

ナイフローラはリングが125mm間隔で並んでいます。

リング間に配置されたナイフがローラを清掃しさらに鎮圧性能を高めます。

ローラは縦筋模様を残し、粘着性の強い詰まりやすい土質の圃場での播種作業に適しています。

- ローラ径: 約600 mm
- 重量: 約540 kg(作業幅3m)
- 特徴: 高品質砕土、ナイフでリング間の清掃、マルチ耕起向き、重粘土の作業向き。



▶ フレックスリングローラFRW 540

フレックスリングローラは、フレックススチールセクションがより土をこねる効果を生み出すので、特に湿った重い粘質土傾向がある土壌の処理に向いています。理想的な軽い重量なので直装作業機に最適です。

- ローラ径: 約540 mm
- 重量: 約405 kg(作業幅3m)
- 特徴: 粘質土向き、石の多い圃場向き、理想的な重量、湿った重い土向き。



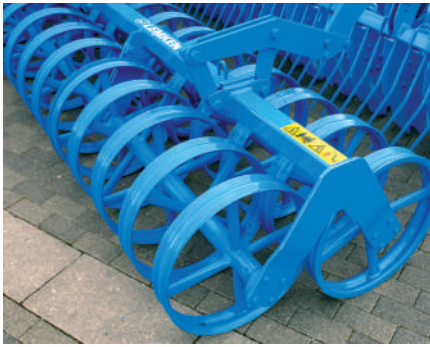
▶ ラバーリングローラGRW 590

ラバーリングローラは、ラバーリングが125mm間隔で並んでいます。125mmはシードドリルの条間隔です。ラバーリングローラが鎮圧して、後続のドリルが理想的な播種をしていきます。

粘質土においても詰まりに強いので、重い土質での播種作業やマルチ耕起に向いています。

- ローラ径: 約590 mm
- チューブ径: 約406 mm
- 重量: 約623 kg(作業幅3m)





▶ ダブルプロファイルリングローラ DPW 540/540

ダブルプロファイルリングローラの径は540mmです。耐荷重能力が大きく軽い土質から中間土質の作業に向いています。

土を平らに馴らし、表層近くを鎮圧します。

ダブルプロファイルリングローラはマルチ耕起にも向いています。

- ローラ径: 約540/540 mm
- 重量: 約610 kg(作業幅3m)
- 特徴: 均平性能と処理能力が高く、静かな走行、軽～中間の土質向き、表面層近くを鎮圧、マルチ耕向き。



▶ パッカープロファイルローラ PPW 600/540

30cmまでの耕深作業で土を徹底的に碎いて鎮圧します。

パッカープロファイルローラは上記の条件でカットとセミマウントで連結して作業する為に開発されました。

フロントのローラはパッカープロファイルで、土を鎮圧します。後方のプロファイルローラは播種床の準備をします。

- ローラ径約600/540 mm
- 重量: 約925 kg(作業幅3m)
- 特徴: 下層と上層の鎮圧性に優れ、引きやすい。



▶ パッカーダブルローラ PDW 600/600

2列に配置されたパッカーリングで土を波の形状に整えます。

土の表面積が広がるので、湿気を帯びた土が早く乾燥します。

- ローラ径約600/600 mm
- 重量約925 kg(作業幅3m)
- 特徴: 下層と上層の鎮圧性に優れ、土壌の乾燥を促す。

頑丈、正確な作業

トラピーズローラ

トラピーズローラは後続のシードリルと同じ間隔で並んでいるトラピーズリングで土をストライプ状に鎮圧します。

土の表面は粗く細かい土で覆われていますから泥濘化しにくくなります。

トラピーズローラは、トラピーズパッカー、トラピーズリング、トラピーズディスクローラがあります。

トラピーズパッカーローラは、ローラのコアがクローズ式ですから詰まらず芯のチューブがローラの沈下を防ぎます。

トラピーズローラは耐荷重能力が大きいので、軽～中間の軽い土質に向いています。

トラピーズディスクローラはスクレーパーの付いたプラスチックのトラピーズリングで構成されています。

クローズ式のトラピーズローラは、全て中～重い土質での耐荷重能力が大きく、土がローラに付着しないようにデザインされています。



▶ **トラピーズパッカーローラ
TPW 500**

- ローラ径：約500 mm
チューブ径：約406 mm
- 125mmリング間隔重量：
約611 kg(作業幅3m)
- 特徴：ハードメタルスクレーパー標準装備、中間から重い土で大きな耐荷重能力、広範囲に使える、シードリルの間隔に合わせてストライプに鎮圧、土が付着しにくい。



▶ **トラピーズディスクローラ
TSW 500**

- ローラ径：約500 mm
チューブ径：約323 mm
- 重量：約513 kg(作業幅3m)
- 特徴：スクレーパー付きプラスチックリング、軽量、シードリルの間隔に合わせてストライプに鎮圧、軽いから中間の土で大きな耐荷重能力、土が付着しにくい。



▶ **トラピーズローラ
TRW 500**

- ローラ径：約500 mm
- 重量：約499 kg(作業幅3m)
- 特徴：軽～中間の土質で大きな耐荷重能力、シードリルの間隔に合わせてストライプに鎮圧。



▶ ツースパッカーローラ ZPW 500

ツースパッカーローラの径は500mmです。

ツースパッカーで圃場全面を鎮圧できます。粘着質の土はパッカーに付着しません。中～重い土質の圃場で広範囲に使用できます。

硬化されたスクレーパーは丈夫なブラケットに取り付けられ調節も簡単です。ローラをきれいに清掃してくれます。オプションのハードフェイス加工をしたハードメタルのプレートを装備するとローラの使用寿命が長くなります。

トースパッカーローラはヘビーデューティの耕作コンビネーションで広範囲に渡って使用することができます。

- ローラ径: 約500 mm
チューブ径: 約355 mm
- 重量: 約453 kg(作業幅3m)



▶ クロスキルローラ

クロスキルローラは鎮圧に最適で、さらに砕土もできます。シードベットのコンビネーションやプラウの後部パッカーに投入できます。

軽い土の圃場には接地面の広いノッケンリングクランブラーとして使用できます。

- ローラ径: 約400 mm
- 重量: 約470 kg(作業幅3m)
- 特徴: 高い鎮圧性と砕土性。



▶ ノッケンリングクランブラー

ノッケンリングクランブラーは接地面が広く特に軽い土の圃場に向いています。

引く力は僅かしか必要ありません。大きな鎮圧効果が期待できます。

- ローラ径: 約450 mm
- 重量: 約561 kg(作業幅3m)
- 特徴: 軽い土質での鎮圧効果が高い。



正確でインテンシブ



▶ ツースパークランブラー

- ローラ径: 約330/270 mm
- 重量: 約242 kg(作業幅3m)
- 特徴: 徹底した土の細分粉碎、土の塊を砕く。



▶ チューブツースパークランブラー

- ローラ径: 約330/270 mm
- 重量: 約250 kg(作業幅3m)
- 特徴: 徹底した土の細分粉碎、土の塊を砕く、軽い土で耐荷重能力が大きい、正確な耕深調整。





LEMKEN

高性能畑作機械のスペシャリストとしてレムケン
 世界中に社員1,000名、売上高3.5億ユーロ以上
 の実績を築き、欧州では先端企業の一社です。
 1780年に、もともと小さな鍛冶屋として設立されて
 以来、当ファミリー企業は、高性能のカルチベーシ
 ョン作業機、シードドリル、スプレーヤーなどの高性
 能農業作業機をドイツ・アルペン地方にある本社と
 その他2拠点で生産しています。年産約15,000
 台の生産台数のうち65%は輸出されています。



アルペンのレムケン本社・工場



直装式プラウ



ハイブリットプラウ



セミマウント式プラウ



ファロープレス



フロントプレス



コンパクトコンビネーション



播種床コンビネーション



パワーハロー



コンパクトディスクハロー



カルチベーター



サブソイラー



シードドリル



ドリルコンビネーション



直装式スプレーヤー



けん引式スプレーヤー

LEMKEN GmbH & Co. KG
 Weseler Straße 5
 D-46519 Alpen
 Tel +49 2802 81 0
 Fax +49 2802 81 220
 lemken@lemken.com
 www.lemken.com

株式会社LMJ
 Lemken Marketing of Japan Co.,Ltd.
 〒061-0215
 北海道石狩郡当別町対雁37-16
 Tel 0133-27-6464
 Fax 0133-22-3830
 www.lemken-japan.com

レムケン販売店: